



今号の主な内容▶2面：新型コロナウイルス感染症対策事業「よろず相談会」を開催します／4・5面：特集 市職員の給与・人事の状況を公開

市内のお店を応援しよう！ 清瀬がんばるお店応援キャンペーン第2弾

総額
4,400万円
還元

市内対象店舗でのお買い物1,000円ごとに次回以降使えるチケットを配布！

市と清瀬商工会は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く市内の店舗を応援するための消費喚起事業として、お支払い額に応じて次回の買い物に利用できるチケットを配布する「清瀬がんばるお店応援キャンペーン」を開催します。

なお、令和3年1月に開催した第1弾とは、利用方法や内容が異なりますので、以下の内容を必ずご確認のうえ、ご利用ください。☎清瀬商工会 ☎042-491-6648

【実施期間】11月15日(月)～12月31日(金)

【参加店舗】約120店(詳細は商工会ホームページなどで公開します)

【利用上の注意】

- ・チケット利用の際はお釣りは出ません。
- ・チケットの配布は1回の会計額50,000円(税込み)が上限です。
- ・チケットの配布枚数には限りがあります。各店舗の上限、発行総数の上限に達した場合は、期間内であっても早期終了となります。
- ・金券など換金性の高いもの、たばこ、ごみ指定収集袋、税金や公共料金、公序良俗に反するものなどの支払いにチケットはご利用いただけません。
- ・混雑時を避けてのご利用にご協力ください。

【配布額】下記参照

お支払い額1,000円ごとに
300円分(100円券×3枚)
※コンビニ・ドラッグストアなどは100円分(100円券×1枚)。

キャッシュレス決済※利用の方
1会計ごとに
100円分上乗せ(100円券×1枚)
(※) チケット配布の対象となるキャッシュレス決済はクレジットカード、デビットカード、QRコード決済、電子マネーです。



詳しくはこちら
(商工会ホームページ)



キャンペーンポスター



チケット



石田 波郷

石田波郷は戦後、結核療養のために清瀬にきました。著書には療養生活中に詠んだ句を集めた「惜命」や随筆集「清瀬村」などがあり、清瀬中学校の校歌も作詞しています。詳しくはきよせ結核療養文学ガイド「ブンガくと文学散歩」(QRコード参照)をご覧ください。



第13回石田波郷俳句大会

石田波郷俳句大会は、清瀬で療養生活を過ごした俳人・石田波郷をたたえ、名を冠した大会です。清瀬市石田波郷俳句大会実行委員会が主催し、清瀬から俳句文化の発信を目指しています。本年は日本全国をはじめ、世界から1万句を超える投句がありました。俳句は紙とペンさえあればどこでもできます。皆さまも五・七・五の世界に触れてみませんか？

☎生涯学習スポーツ課生涯学習係 ☎042-497-1815

受賞作品

■石田波郷俳句大会ジュニアの部

▶小学生の部

【大賞】フーアユー不思議な姿とところてん(十小・林陽那太)

【市長賞】オリンピック国をおぼえた夏休み(清小・辻谷瑛真)

【教育長賞】ひるねしてウルトラマンとそらをとぶ(芝山小・寺本晴)

▶中学生の部

【大賞】父の日に無言で渡すプレゼント(五中・田中希実)

【市長賞】ステイホームまるで僕らはかたつむり(二中・香川真琴)

【教育長賞】熱帯魚好きな役者の名を付ける(仙台市立郡山中・千田冬也)

■石田波郷俳句大会新人賞

【新人賞】根木波輝「辣油の花」

【準賞】佐々木啄実「けふの用」

【大山雅由記念奨励賞】中矢温「計器」

※新人賞の20句1編は市ホームページで公開しています(下記QRコード参照)。

■石田波郷俳句大会一般の部

一般の部は選考中です。決まり次第、市ホームページで発表します(右記QRコード参照)。



詳しくはこちら

作品集の 販売

受賞作品をまとめた作品集を1冊500円で生涯学習スポーツ課(市役所2階6番窓口)にて販売しています。なお、第13回大会分は12月中旬より販売する予定です。

新型コロナウイルスワクチン接種情報



清瀬市新型コロナウイルスワクチン接種専用コールセンター ☎042-497-1507

(電話番号のかけ間違いが多くなっております。番号をよく確認のうえ、おかけください)